

【FOCUS 主催講習会 受講申込にあたってのご案内・ご留意事項】

- ◆ 次頁の「FOCUS 主催講習会受講申込書」に必要事項を記入いただき、電子メールにて講習会窓口（lecture@j-focus.or.jp）までお送りください。
- ◆ 次頁申込書の記入について
2、3 の講習会では、各受講者が FOCUS スパコンにログインしての実習を伴います。FOCUS スパコン講習会用アカウント取得にあたるため、以下の項目をご確認ください。
 - FOCUS スパコンアカウントありの場合
 - ・FOCUS スパコンアカウント欄の「有」にチェックを入れ、課題 ID をご記入ください。
 - ・居住者確認、身分証明書の写しの提出は不要です。
 - FOCUS スパコンアカウントなしの場合
 - ・居住者であることを確認のうえ、居住者確認欄の「確認済」にチェックを入れて、身分証明書の写しを添えて提出ください。

<居住者確認>

講習会での FOCUS スパコンの利用については、日本国政府が定める「外国為替及び外国貿易法」等安全保障貿易管理に係る法令により、スーパーコンピュータ利用の制限が適用されない人員かつ日本国内の居住者のみが利用資格を持ちます。

受講者は、以下のいずれかに該当し、日本国内の居住者であることを確認してください。

- (1)日本人でありかつ日本国内に居住するもの
- (2)日本人でありかつ日本の在外公館に勤務するもの
- (3)外国人でありかつ日本国内にある事務所に勤務するもの
- (4)外国人でありかつ日本国内に入国後 6 か月以上を経過しているもの

<身分証明書について>

顔写真付きの社員証の写しを添付してください。

顔写真付きの社員証をお持ちでない場合は、下記 2 点の写しを添付してください。

・顔写真なしの社員証、運転免許証等の顔写真付き証明書

※学生の場合、顔写真付きの学生証を添付してください。

- ◆ 受講申込書により提供いただいた個人情報、講習会の受講申込受付、代金のご請求等の受講に関する事務手続き、及び公益財団法人計算科学振興財団スーパーコンピュータシステムの利用に関する案内・情報提供に必要な範囲でのみ使用いたしますので、予めご了承のうえお申込ください。
なお、その他の目的で使用したり、法令に基づく場合を除き無断で第三者へ提供することはありません。
- ◆ ご不明な点は、講習会窓口（lecture@j-focus.or.jp）へお問い合わせください。

平成 年 月 日

FOCUS 主催講習会受講申込書

公益財団法人計算科学振興財団 事務局長 様

FOCUS 主催講習会について以下のとおり申し込むとともに、当該受講希望者が FOCUS スパコン講習会アカウントを利用するにあたっては、講習会アカウント利用規程を遵守することを誓約します。

《受講希望者》

法人名			
所属 職位			
住 所			〒
(フリガナ)		電話番号	
氏 名		E-mail	
FOCUSスパコンアカウント	<input type="checkbox"/> 有 (課題 ID)		
居住者確認	<input type="checkbox"/> 確認済		

《受講希望講習会》

受講を希望する講習会にチェックをいれて、受講希望の開催日をご記入ください。

下記講習会は継続的な内容となっているため、同時受講を推奨しています。

<http://www.j-focus.jp/lectures/schedules/seminarandeventh30/> より開催日を確認して記載

No.	開催日	講習会名
1. <input type="checkbox"/>		「京」を中核とするHPCI活用を見据えたチューニング講習会 ・初級単体CPUチューニング
2. <input type="checkbox"/>		「京」を中核とするHPCI活用を見据えたチューニング講習会 ・初級OpenMP編
3. <input type="checkbox"/>		「京」を中核とするHPCI活用を見据えたチューニング講習会 ・初級MPI編